



アイリス

IRIS活動報告集

2024年度 大阪公立大学 理系女子大学院生チーム



IRIS 第14期生

1年間の活動

5月	<ul style="list-style-type: none"> 任命式 茶話会 企画実施講習会
7月	<ul style="list-style-type: none"> 日経STEAM2024シンポジウム
8月	<ul style="list-style-type: none"> 2024年度オープンキャンパス [女子中高生のための関西科学塾]B日程 [未来の博士ラボラトリー]TA活動 環境農林水産総合研究所見学会 サンケイリビング子ども大学2024 IRIS進路講演会(河内長野市) IRIS-Café 1回目
9月	<ul style="list-style-type: none"> 堺市学校理科展覧会 他大学理系女子大学生との交流(岩手大学・徳島大学) 育英西高等学校との交流会
10月	<ul style="list-style-type: none"> IRISサイエンス・キャンパス(熊取町) [未来の博士ラボラトリー]TA活動 [女子中高生のための関西科学塾]C日程 IRISサイエンス・キャンパス(プロダポ上本町)
11月	<ul style="list-style-type: none"> IRIS同窓会 IRISOG交流会 [白鷺祭]IRISラジオ [未来の博士ラボラトリー]TA活動 [ノートルダム清心学園] 「集まれ!理系女子」第16回全国大会(オンライン) IRISサイエンス・キャンパス(高槻市) IRIS-Café 2回目 IRISサイエンス・キャンパス(岸和田市) 大学院進学相談会 [未来の博士ラボラトリー]実験企画
12月	<ul style="list-style-type: none"> 企業研修(東洋アルミニウム株式会社) 大学院進学相談会 IRIS-Café 3回目 IRISサイエンス・キャンパス(和泉市) [ノートルダム清心学園] 女子生徒との昼食交流会/実験TA 企業による学びの応援プログラム(赤坂台中学校)
1月	<ul style="list-style-type: none"> [未来の博士ラボラトリー]TA活動 企業による学びの応援プログラム(浜寺南中学校)
2月	<ul style="list-style-type: none"> [未来の博士ラボラトリー]TA活動 [ノートルダム清心学園] 「集まれ!理系女子」第16回全国大会(オンライン) IRIS活動報告集制作
3月	<ul style="list-style-type: none"> IRIS活動報告会

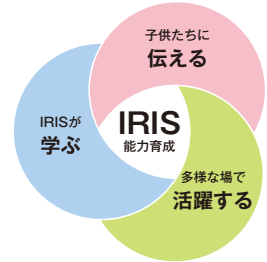
IRISメンバー 43名

氏名	研究科	専攻	分野・領域	学年
我妻沙里伊	現代システム科学	現代システム科学	環境共生科学	M1
柳瀬 美汐				M1
松尾 美佑	情報学	基幹情報学	知能情報学	M1
松浦 麗				M1
覺 依珠美		物理学	—	D1
近藤 美陽	理学	化学	—	M1
藤野愛祐美		地球学	—	M1
津田あすか		生物化学	—	M2
荒木優里奈				M2
山本奈生子				M2
玉野 朋佳		機械系	機械工学	M2
折戸日向子		都市系	都市学	M1
松田 有未				M2
SHIYUTING	工学	電子物理系	電子物理工学	M2
岩橋 美花				M1
赤井 茉裕		物質化学生命系	応用化学	M2
☆山中 里奈			マテリアル工学	M2
越知明日香			化学バイオ工学	M1
天野 萌奈				D2
松本 朋子		応用生物科学	—	M2
水口 里菜				M1
武内 茉莉				M1
柳原 柚里				M2
道管まなみ				M2
山田 志帆	農学			M2
★中辻あいの				M2
井上 佳穂		生命機能化学	—	M2
木村 友				M2
花井 麻愛				M2
本田 千夏				M2
依藤千沙希				M1
杉崎 皓子	獣医学	獣医学	獣医臨床科学	D1
伊藤 茉央	医学	医科学	—	M2
玄 安季				D3
足立 遥香				D2
石上 美桜	リハビリテーション学	リハビリテーション学	理学療法	M2
松浦 道子			作業療法	M2
阿部 妃里				M1
中尾 安澄				M1
藤澤 美祐	生活科学	生活科学	食栄養学	M2
藤原 瑞生				M1
丸谷美桜奈				M1

※他、農学研究科(M1)……1名
M……博士前期課程、修士課程 D……博士後期課程、博士課程

IRISとは

IRISは、学長から任命を受けて、「地域の身近な理系女性」のロールモデルとして活躍しています。次世代の女性研究者・技術者を育成することを目的として、2024年度は、現代システム科学・情報学・理学・工学・農学・医学・獣医学・リハビリテーション学・生活科学を研究する女子大学院生43名がIRIS第14期生として活動しました。



IRIS 任命式

日にち 2024年5月16日(木)
会場 中百舌鳥キャンパス、zoom(オンライン)
参加者数 30名
代表挨拶 発表:(工)☆山中、文案:(農)★中辻

IRIS 茶話会

日にち 2024年5月16日(木)
会場 中百舌鳥キャンパス
参加者数 16名

IRIS 企画実施講習会

1回目 2024年5月29日(水)
2回目 2024年5月31日(金)
会場 zoom(オンライン)
発表者 (農)本田、(農)水口、(生)藤澤

IRIS 活動報告会

日にち 2025年3月10日(月)
会場 杉本キャンパス、zoom(オンライン)
発表者 (情)松浦、(理)津田、(工)松田、(生)中尾

IRISサイエンス・キャンパス

IRISは、大阪府内の小・中・高校生に科学の楽しさや面白さを広めるための活動をしています。IRISサイエンス・キャンパスでは、科学実験の企画から実施までをIRISが主体となって行います。

化学系・熊取町

保冷剤でオリジナル消臭剤をつくってみよう!

日 に ち	2024年10月5日(土)
会 場	熊取町公民館(かむかむプラザ) 3階 講座室B
主 催	熊取町教育委員会
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生20名、保護者(見学)2名
I R I S	(理)藤野、(理)山本、(農)武内



物理系・プログラボ

光の道が見える? 色が変わる!? 光の性質を学ぼう!

日 に ち	2024年10月26日(土)
会 場	プログラボ上本町
主 催	プログラボ教育事業運営委員会
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生6名、中学生1名、保護者(見学)4名
I R I S	(工)玉野、(工)折戸、(リ)玄



化学系・高槻市

小麦粉からガムを作ってみよう&氷の花をパッと咲かせてみよう!

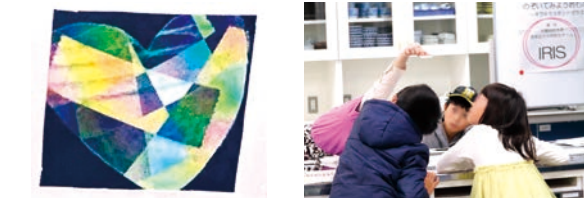
日 に ち	2024年11月16日(土)
会 場	クロスバル高槻4階401会議室
主 催	高槻市 人権・男女共同参画課
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生2名、中学生10名、高校生3名
I R I S	(現)我妻、(工)松田、(農)本田



物理系・岸和田市

のぞいてみよう岩石の世界! ~キラキラステンドグラスづくり~

日 に ち	2024年11月24日(日)
会 場	岸和田市立男女共同参画センター調理室
主 催	岸和田市立男女共同参画センター
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生9名、保護者(見学)1名
I R I S	(理)近藤、(理)津田、(獣)杉崎



化学系・和泉市

魔法の色変え実験 色が変わるきれいなお花を作ろう!

日 に ち	2024年12月14日(土)
会 場	モアいずみ研修室(和泉シティプラザ北東4階)
主 催	モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)
共 催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	小学生13名、未就学児2名、保護者11名
I R I S	(工)岩橋、(生)藤原、(生)丸谷



[IRIS コメント]

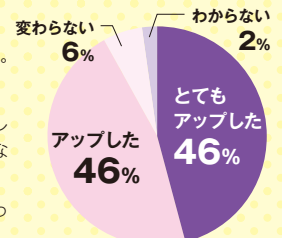
「理系の魅力を分かりやすく楽しく伝える」を自身のモットーにして活動してきました。参加して下さる対象が小中学生であり、自身の研究に関する化学現象を、わかりやすい言葉と身近なもので伝えることが最も苦労したところです。しかし当日は皆さん興味津々に実験に取り組んでくださり、嬉しさややりがいを感じました。(現)我妻



参加者の声(子ども)

- また、ちがう、じっけんの時も、さんかしたい。
- ステンドグラスを作って理科のきょうみもアップした。
- 理科の良いところも分かったし、楽しかった。
- 知らない実験ばかりで実験結果がどうなるかを楽しんで知ることが出来たので理科が(少し)好きになりました。
- 酸性、中性、アルカリ性でなる色がちがうのがわかって、アジサイを見分けられるようになりました。

理科の好き度(興味)



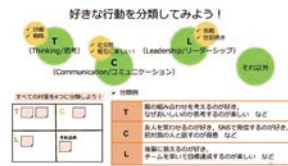
IRIS進路講演会

IRISが、理系進路選択時にどのような考えをもっていったのか、自身の経験談を伝えたり、自己探索方法と一緒に考えることで、参加者の理系進学や将来に対する疑問や不安を解消することを目指しています。

河内長野市

自分らしさってなんだろう？ わくわく自己探索ワークショップ

日にち	2024年8月25日(日)
会場	河内長野市立市民交流センター(キックス)大会議室
主催	河内長野市 総合政策部 人権推進課
共催	大阪公立大学 女性研究者支援室
参加者数	中学生3名、高校生2名、保護者5名
IRIS	(農)井上、(リ)足立、(生)藤澤



【IRISコメント】

進路講演会では双方向性を意識し、参加者に問いかけながら進行了ました。TCL分析を用いて好きなことや強みを考えることで、将来の多様な選択肢を知るきっかけを提供できたと思います。また、他のIRISメンバーと協働して内容を作り上げ、参加者から高い関心をいただき、満足度の高い結果となったことは大きな経験となりました。(リ)足立



学外との連携

IRISは、企業や行政機関とともに、さまざまな活動に取り組んでいます。



日経STEAM2024シンポジウム

IRISは5月から6月の短期間に、SDGsがテーマのワークショップに参加し、本番でのプレゼンテーションコンテストに挑みました。また、Cheers!参加IRISは、4月からオンラインにて高校生チームのメンターとしても活躍しました。



学生サミット 未来の地球会議

発表タイトル 「輝く感染予防★ 全固体電池を生かしたクールなマスク」

日にち	2024年7月30日(火)
会場	ATCホール
主催	日本経済新聞社 大阪本社
来場者数	高校生510名(女性比率約80%)、 大学生・大学院生150名、関係者・一般350名
IRIS	コンテスト:(工)赤井、(工)山中 Cheers!:(工)赤井

企業研修

東洋アルミニウム株式会社のご協力を得て、八尾製造所に訪問しました。工場や研究所の施設見学後、10名以上の女性研究員・社員の方とディスカッションする機会をいただきました。働き方やワークライフバランスの保ち方、自分時間の活用方法などお伺いし、IRISにとって貴重なロールモデル研修となりました。



日にち	2024年12月4日(水)
会場	東洋アルミニウム株式会社 八尾製造所
プログラム	1.ガイダンス 2.工場見学 3.研究所見学 4.女性研究員・社員とのディスカッション
IRIS	(工)山中、(工)越知、(農)武内、(農)井上、(生)藤澤

参加者の声(IRIS)

● 就活の際の企業説明会などでは入社2,3年などの年の近い女性社員がいらっしゃる機会が多く、ベテランの方々の話を聞く機会はあまりなかったので、メーカーで働く幅広い年代の女性社員の方々の話を聞くことができたのが嬉しかった。産休・育休の話がフィーチャーされがちだが、独身の方がどのように働いていらっしゃるのかも聞くことができたのが非常に参考になった。(工)越知

堺市教育委員会「企業による学びの応援プログラム」

堺市教育委員会の実施している「企業による学びの応援プログラム」に、理系女子大学院生チームIRISもプログラム掲載しています。

「15歳の進路」対象：中学生

- 中学～大学院までの経験についてポスター発表
- 進路選択のきっかけを講演
- 受験勉強など中学生との質疑応答

「自分のやりたいことをclearにしよう」対象：高校生

- 進路選択のきっかけを講演
- 受験勉強など中学生との質疑応答
- 大学や大学院での生活やその先について講演

堺市立 赤坂台中学校

日にち	2024年12月20日(金)
時間	10:30~11:20(50分×1回)
参加者	中学2年生 計21名
IRIS	(理)山本、(獣)杉崎

堺市立 浜寺南中学校

日にち	2025年1月24日(金)
時間	13:20~15:10(50分×2回)
参加者	中学2年生 計35名
IRIS	(理)覺、(農)武内、(獣)杉崎

掲載プログラム

学内他事業との連携

IRISのメンバーは、大阪公立大学が実施している他のサイエンス・コミュニケーション関連事業にも、主にティーチングアシスタント（TA）として参加/参画しています。

未来の博士育成ラボトリー

大阪公立大学では、堺市教育委員会・教育センター、大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪公立大学工業高等専門学校と連携し、科学リテラシーの高い中学生を対象に、本学教員による高度で多様なSTEAM教育プログラムを提供することで、次世代を担う科学人材の育成活動に取り組んでいます。

主催：大阪公立大学協創研究センター「未来の博士育成ラボトリー」
学内担当：川又修一 教授（工学研究科）

理系女子学生による実験企画「IRISとまなぶ！わくわく科学実験室」

日にち 2024年11月30日(土)

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス A4棟

参加者 中学生26名、小学生16名

IRIS ●「Scratchで機械学習をしてみよう」(情)松尾
●「ジュースからDNAを取り出そう!」(理)荒木
●「たべもので電気を起こせ!」(工)赤井



[IRISコメント]

専攻の異なるIRISが3人集まり、得意分野を活かした実験を行いました。各自でやりたい実験を考え、未来の博士ラボトリーの先生方からフィードバックをいただきながら実験を組み立てました。当日は参加者の皆さんが興味を持ちながら実験している様子を見て、身近な科学の面白さを伝えることができました。(理) 荒木



「大阪府立環境農林水産総合研究所見学・実習」TA活動

日にち 2024年8月19日(月)

会場 地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所
(本部・環境と食農の技術センター)

参加者 中学生27名

IRIS (理)山本、(工)天野、
(農)松本、(農)山田



「演示実験開発プログラム」TA活動

日にち 2024年10月12日(土)～2025年2月1日(土) 全6回

会場 大阪公立大学
中百舌鳥キャンパス B4-2棟、B8棟、B9棟

参加者 中学生35名、高校生4名

IRIS 担当回数6回:(情)松浦
担当回数5回:(理)近藤、(工)松田
担当回数4回:(理)玄



リビング子ども大学2024

主催：サンケイリビング新聞社
学内担当：大阪公立大学 研究推進課 技術推進担当

サンケイリビング新聞社では、毎年夏休みに親子企画の「リビング子ども大学」を開催しています。今年は大阪・兵庫の6大学で開催されました。本学は技術職員チームが講師を務め、学内の連携事業としてIRISもTAとして活躍しました。

日にち 2024年8月21日(水)

会場 大阪公立大学 杉本キャンパス

参加者 小学1年～6年生の親子
33組66人

IRIS (工)越知、(獣)杉崎



堺市学校理科展覧会

主催：堺市教育委員会、堺市立小・中・高等学校長会、堺市初等教育研究会理科部会、
堺市立中学校教育教員研究会理科部会

実験の企画・運営：大阪公立大学 女子STEAM人材育成研究所

堺市の理科教育振興を目的とした展覧会に、大阪公立大学女子STEAM人材育成研究所が科学実験ブースを出展しました。IRISは連携事業として、教職員並びに大阪公立大学工業高等専門学校の女子学生有志チームROSE(ローズ)と協働して、7つの実験を企画し、実施しました。当日の演示には、関西科学塾OGも協力し、交流しました。

日にち 2024年9月15日(日)

会場 堺市教育文化センター(ソフィア・堺)

参加者 331名

IRIS (理)津田、(理)近藤、(農)水口、
(医)伊藤 準備:(工)SHI



第19回 女子中高生のための関西科学塾

関西科学塾は、女子中高生に、「理系分野のおもしろさを実験・実習を通して伝えること」「理系を好きな仲間が大勢いることを知らせること」「職業として、さまざまな理系の仕事があることを知らせること」を目的とし、関西の5大学(大阪大学、奈良女子大学、京都大学、神戸大学、大阪公立大学)が協力し、大学で実験講座や交流会を開催しています。

IRISは、B日程(後援:在大阪神戸米国総領事館)では留学の体験談を、C日程では進路選択の体験談や、受講生、保護者との懇談を行いました。

主催：一般財団法人関西科学塾コンソーシアム、京都大学
B・C日程の企画・運営：大阪公立大学 女子STEAM人材育成研究所

B日程：サイエンスで世界とつながろう

日にち 2024年8月8日(木)

会場 大阪公立大学 I-siteなんば

参加者 女子中学生・高校生55名

IRIS (工)SHI

C日程：実験・実習

日にち 2024年10月27日(日)

会場 大阪公立大学 杉本キャンパス

参加者 女子中学生68名

IRIS (理)覺 準備:(理)阿部

参加者の声(保護者)

- 開会式での大学院生のお話が子ども自身にひびけばいいなと思いました。プレゼンテーション能力、再度挑戦され大学院入学、やりたい事とことんつきつめられたことなどを聞くことができて良かったです。
- とても参加しがいがあるイベントでした。他にもこのようなイベントがありましたら参加したいです。先生のお話もIRISさんのお話も、いつまでも聞いていたい内容でした。

育英西高等学校

主催：大阪公立大学 現代システム科学研究科 大塚耕司 教授
学内担当：大阪公立大学 女性研究者支援室

育英西高等学校の女子生徒との交流会「リケジョが伝える！理系の魅力」

日にち	2024年9月20日(金)
会場	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス A6棟 3階ラーニングcommons
参加者	育英西高等学校1年生34名、教員3名
IRIS	(工)山中、(リ)松浦



ノートルダム清心学園

主催：ノートルダム清心学園 清心女子高等学校
学内担当：中澤昌美 講師(農学研究科)

「集まれ！理系女子」第16回女子生徒による科学研究発表交流会

	オンサイト全国大会	オンライン全国大会
日にち	2024年11月10日(日)	2025年2月8日(土)
会場	東京都立大学 南大沢キャンパス	バーチャル会場 oVice
IRIS	(理)覺、(理)近藤、(工)SHI、 (工)赤井、(工)山中、(農)松本、 (農)山田	(情)松浦、(工)SHI、(獣)杉崎



[IRIS コメント]

高校生と大学院生の共同ポスター発表会に興味を持ち、応募しました。高校生たちは身近な現象を基に多様な研究を進めており、その柔軟な発想に刺激を受けました。私は半導体の研究を発表し、専門的な内容ながら言葉選びに工夫して伝えました。高校生が熱心に耳を傾ける姿に向上心を感じ、良い経験となりました。(工)SHI



[IRIS コメント]

高校生が行う研究が想像以上に本格的でとても驚きました。発表では、皆さんが自信を持っていきいきと説明している姿が印象的で、その真剣な姿勢に私も大きな刺激を受けました。今回の研究発表会は、普通の学会とは違い、高校生でも分かりやすいようにポスターの作り方や説明の仕方を工夫しました。(農)山田



昼食交流会 / 実験 TA

日にち	2024年12月20日(金)	
内容	昼食交流会	実験
会場	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 食堂	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス C7棟
参加者	清心女子高等学校1年生22名、2年生2名	
IRIS	(情)松浦、(工)玉野、(工)松田、 (農)柳原、(農)木村、(農)依藤、 (生)中尾	(農)柳原、(農)依藤、(生)中尾



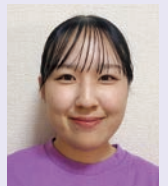
[IRIS コメント]

ノートルダム清心学園との昼食交流会に初めて参加しました。普段交流することのない高校生との会話は、私にとっても学ぶことが多い新鮮な体験でした。高校で行っているピオトープの話が特に印象的でした。こちらも大学生活・研究生活の楽しさや面白さを伝えられていたら嬉しいです。(工)松田



[IRIS コメント]

実験を進めるたびに、高校生たちが「すごい！」と感激し、初めて触れた実験器具の写真を撮ったり、操作に苦戦したりする姿が印象的でした。交流会では、理系の「難しそう」というイメージを「面白そう」に変えることを意識し、研究の楽しさを伝えました。今回の経験が、少しでも将来の手助けになってくれたら嬉しいです。(農)柳原



IRISの活動への注目

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアムにて、IRISの活動紹介を行いました。先進事例として活動が取り上げられるなど学内外からの注目が高まっています。

文部科学省が選定した拠点校・特定分野校からなる「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム」のダイバーシティ推進校会議が、12月23日(月)にオンラインにて、「数理・データサイエンス・AI教育に関するDE&I推進についてのシンポジウムー女子学生へ分野の魅力伝える取り組みー」を開催しました。会員校4大学の発表の後、先進事例ということで、IRISの活動を紹介しました。



理系女子との交流会

IRISは、身近な理系女子のロールモデルとして中学生・高校生・学部生との交流を図っています。また、IRISメンバー同士や他大学の理系女子とも専門分野を超えて交流しています。

他大学理系女子との交流会

IRISと同様に、地域での理系女子ロールモデルとして活躍している他大学の理系女子との交流を図ることで、互いの活動をより良いものに発展させていくことを目指します。今回は、岩手大学 工学 GIRLS と、徳島大学理工系次世代女性研究者チーム J-SWEET との三大学で交流会を開催しました。

日にち	2024年9月18日(水)
会場	中百舌鳥キャンパス C1棟 学術交流会館
企画/幹事	[工学GIRLS] 木下さん、佐々木さん、高橋さん、佐藤さん [J-SWEET] 武本さん [IRIS](工)赤井、(工)山中
参加者	[工学GIRLS] 菊地さん [J-SWEET] 吉岡さん、山田さん [IRIS](理)近藤、(農)武内、(生)中尾



参加者の声

- 研究の良い息抜きとなった。他大学の研究室配属のシステムの違いなども知れて興味深かった。(工) 山中
- 普段関わることのない他大学の方とお話できたのはとてもいい経験でした。たくさんのお土産も頂けて嬉しかったです。(理) 近藤

[IRIS コメント]

普段関わることのない大学の方々と、お互いの活動や研究、就活、それぞれの地域ならではの話など、様々なお話ができて楽しかったです。後半には各大学チームが持ち寄ったお菓子の交換会があり、各地の名産品についても盛り上がりました。この交流会を通じて新たな発見や刺激を得ることができました。(農) 武内



大阪公立大学オープンキャンパス2024

理系女子大学院生チーム IRIS と話そう!! お悩み相談会

大阪公立大学では、中百舌鳥・杉本・阿倍野・りんくう・羽曳野の各キャンパスで来場型のオープンキャンパスを開催し、IRISは、中百舌鳥キャンパスと杉本キャンパスに分かれて女子高校生向けの相談座談会を開催しました。また、キャンパス間をオンラインで繋ぎ、可能な限り参加者のニーズに応える工夫を行いました。

日にち	2024年8月10日(土) 20分×8回実施	
会場	中百舌鳥キャンパス B2棟 1階 ラーニングcommons	杉本キャンパス 全学共通教育棟3階 834室,835室
参加者	高校生42名、保護者25名、その他1名	高校生21名、保護者10名
IRIS	(情)松尾、(工)玉野、(工)☆松田、(工)岩橋、(農)★水口、(農)花井	(理)藤野、(理)☆津田、(理)★荒木、(工)折戸、(工)天野、(生)中尾
事前準備	(工)赤井、(農)中辻	



大学院進路相談会

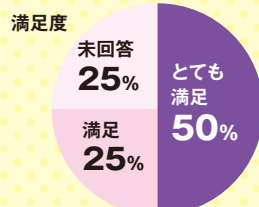
IRISの自主活動として有志メンバーが集い、大学院進学に悩みや疑問を抱える学部生や、博士後期課程への進学を悩む博士前期課程の大学院生を対象に進路相談会を実施しました。

日にち	2024年11月25日(月)	2024年12月6日(金)
会場	中百舌鳥キャンパス A6棟 3階 ラーニングcommons	zoom(オンライン)
参加者	学部生2名	学部生2名
IRIS	(情)松浦、(工)SHI、(農)☆道菅、(農)山田、(農)井上	(情)松浦、(理)覺、(工)★赤井、(農)☆道菅、(農)井上



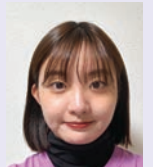
参加者の声

- 漠然としてた今後の展望が以前より明白になってよかった。
- きちんと質問に答えてもらえた。



[IRIS コメント]

例年とは行わない活動で知見がない中、企画リーダーとして企画から広報、運営までを進めるのは非常に苦労しました。しかし、IRISメンバーと試行錯誤を繰り返すことで当日のイベントを充実させることができました。困難なことも多かったですが、最終的には達成感を得ることができ、自身の成長を実感する貴重な経験となりました。(工) 赤井



OG交流会

現役 IRIS と IRIS OG、また OG 同士も交流する機会を設けることで、世代を超えた繋がり強化を図ります。今年度は、7期生時にサイエンス・キャンパスなどで活躍いただいた野中さんと、11期生で広報リーダーを務められた柏原さんにご登壇いただきました。さらに、茶話会では年代を超えた IRIS 同士がざっくばらんに意見交換を行いました。



日 ち	2024年11月3日(日)
会 場	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパスA6棟 3階 ラーニングcommons
プログラム	1. IRIS OG 2名による講演 2. 質疑応答 3. IRIS OGと現役IRISとの茶話会
講 師	野中 麻由 氏…株式会社エトヴォス 勤務(研究開発職) (IRIS第6期~7期) 柏原 ひとみ 氏…株式会社クボタ 勤務(研究開発職) (IRIS第10期~11期)
IRIS-OG	高井 飛鳥 氏 (IRIS第1期~4期) 平瀬 詩織 氏 (IRIS第11期~第12期)
企画/幹事	(農)井上、(医)伊藤
I R I S	(工)折戸、(農)松本、(農)本田、(生)藤原

参加者の声

- 社会人7年目/3年目の方が登壇してくださったことから、自身の今後のキャリアプランを想像しやすくなりました。(農)松本
- 女性として結婚などのライフイベントに応じてどのような働き方をしているのか、実際にお伺いできる機会はありませんでしたので非常に参考になりました。(農)井上

IRIS Café

IRIS Caféの企画担当者が交代で幹事となって、各回テーマを設けて自由参加で開催しています。情報収集やリフレッシュなどの様々な機会を共有することで、縦と横の繋がりが広がります。



	日 ち	企画/幹事	参加IRIS
1 回 目	2024年8月20日(火)	(理)近藤、(工)玉野	(工)SHI、(工)松田、(生)中尾
2 回 目	2024年11月24日(日)	(情)松浦、(理)山本、(工)天野、 [企画のみ](医)伊藤	(工)玉野、(工)折戸、(工)赤井、(生)中尾
3 回 目	2024年12月12日(木)	(情)松尾、(工)岩橋	(情)松浦、(生)中尾

[IRIS コメント]

IRIS Caféではボードゲームをやったりプラネタリウムを見に行ったりと、各回の担当の方がメンバー同士で交流を深められるような内容を企画していただきました。研究や就活で忙しい中、IRISのメンバーと話すことができ、よい息抜きができました。他分野の方と交流できるのがIRIS Caféの魅力だと思います。また来年も参加したいです！ (生)中尾



IRIS第14期生の広報活動

IRISでは毎年有志の広報チームが、IRISの身近な理系女子のロールモデルとして中学生・高校生・学部生との交流を図っています。また、IRISメンバー同士や他大学の理系女子とも専門分野を超えて交流しています。

ソーシャルメディア

XやInstagramを使用して、「理系女子の日常」と銘打って、日常をメインにご案内するコンテンツとして投稿したり、IRISの活動をご案内したりしています。




@IRIS_omu




@iris_opu_omu

担当:
(理)近藤、(工)山中、
(農)水口、(生)中尾、
(生)藤澤

ホームページ

IRISの目線で活動について紹介しています






担当:
(情)松浦、(理)荒木、
(工)松田、(生)藤澤



IRISラジオ

中百舌鳥キャンパス白鷺祭「SOUND WAVE企画」に参加し、今年度はラジオのようにIRIS同士の対談を会場で放送いたしました。音声データは大学YouTubeで公開しています。



担当:
(情)松尾、(理)覺、
(工)★山中、
(生)中尾、(リ)玄

オリジナルグッズ

オープンキャンパスや進路講演会などIRISの企画へ参加してくれた女子中高生を対象として、理系のお役立ち知識の詰まったクリアファイルや、イベント時にすぐ使えるボールペンを制作しました。

担当:(情)松尾、(工)越知、(農)柳原、
(農)☆本田、(生)★藤澤、(リ)玄



[IRIS コメント]

昨年度に引き続き、白鷺祭でのIRISの音声広告を企画しました。今年は昨年からパワーアップし、私の他4名のIRISとともに10分を超える番組を作りました。今年度は生協でも放送されましたが、聞いていただけでしょうか？理系の生活やIRISの活動について、多くの人が知るきっかけになったなら嬉しいです。(工)山中



[IRIS コメント]

今年度は初の試みとして、クリアファイル・ボールペンの2種類の制作に取り組みました。ともにイベントへの参加者にたくさん使ってもらいたい、理系に興味を持ってもらいたいという思いがあり、特にクリアファイルには理系ならではの『お役立ち知識』をたくさん詰め込んだことで何度も見返したくなるデザインにしました。(農)本田



IRISへのメッセージ

●学長から



大阪公立大学 学長 辰巳 砂 昌弘

大阪公立大学になって3年目を迎えた今年、IRISにリハビリテーション学研究科が新たに加わりました。リハビリテーション学研究科の大学院生には社会人が多いので、仕事と研究とのバランスを取りながら、IRISの活動に参加してくれました。研究分野が異なるIRISの多様性に、また一つ社会人という要素が加わり、IRIS同士が交流することで新しい視点を得ることにつながったのではないのでしょうか。また、他大学の理系女子大学生チームと交流したことも大変すばらしく、そこで得られたことが多かったと思います。昨年度の徳島大学に続き、岩手大学とも交流したことで、地域を越えて理系の女性研究者・技術者の裾野拡大につながっていくことを期待しています。末筆ではございますが、IRISに活動や学びの場を提供してくださいました皆さまに厚く御礼申し上げます。今後とも、IRISの活動にご支援を賜りますようお願いいたします。

●女性研究者支援室長から



女性研究者支援室長 工学研究科 教授 森澤 和子

大阪公立大学理系女子大学院生チームIRISの活動を今年もご報告できることを大変嬉しく思います。2024年度はIRIS第14期生43名がサイエンス・キャンパスや進路講演会をはじめとする多くの活動に取り組みました。なかでも、次世代の女性研究者育成を目的として創設したIRISが、今年度、自主的な活動として学部生に対する大学院進路相談会を開催してくれたことには深い感慨を覚えた次第です。社会人大学院生のメンバーも複数加わり、いっそう多様性を増しつつあるIRISでの活動が、メンバーの研究者としての視野を広げ、今後の成長と活躍の糧となることを確信しています。

●女性研究者支援センター長から



女性研究者支援センター長 工学研究科 教授 鍋島 美奈子

今年度はIRISに参加する大学院生の所属研究科も増え、多様な専門分野の学生が集まり、交流することができたのではないかと思います。継続メンバーと新規メンバーが協力し、IRIS同士のコミュニケーションの取り方にも工夫がみられました。理系女子院生は身近に女性が少ない状況になることが多いので、研究生生活の悩みを相談できる横のつながりを持つことは大切です。IRISでの経験やそこで培ったネットワークが、今後の皆さん自身の研究活動にとって良い刺激になることを願っています。

●女性研究者支援室運営委員会委員から



女性研究者支援室 運営委員会委員 女子STEAM人材育成研究所 所長 理学研究科 教授 細越 裕子

IRISの活動は、大阪府立大学で女性研究者支援事業が開始された時、すそ野拡大事業としてスタートしました。折しも5大学連携事業「関西科学塾」に参画を始めた頃で、IRISはロールモデルとしても活躍してきました。公立大学で協創研究センターとして女子STEAM人材育成研究所(CYW STEAM)を設立するに至り、より幅広い層に対してロールモデルとして活動できる場を提供できればと思っています。この14年間で多くのIRISと出会い、みなさん、はつらつとしていて、対象者に寄り添って演示や話をする様子は頼もしく、憧れのお姉さんとして、次の世代につながっていくように感じています。卒業後も活躍の場は拡がりつつあると思うので、今後ますますの活躍に期待しています。

IRISの活動を経験して

積極的にIRISの活動に参加してみよう

近藤 美陽 [IRIS活動期間：第14期]

理学研究科 物理学専攻
博士前期課程1年



今年からIRISに参加し、せっかくなら多くの経験を積みたいと思い、サイエンス・キャンパス、未来の博士育成ラボラトリー、ポスター発表、IRIS Caféなど、幅広い活動に参加しました。これらの活動を通じて、様々な方々と交流したことで科学の楽しさや奥深さを改めて実感し、自身も成長できた一年となりました。

2年間IRISとして活動してみよう

水口 里奈 [IRIS活動期間：第13期～14期]

農学研究科 応用生物学専攻
博士前期課程2年



私の2年間のIRISの活動で一番の成果は、1年目の最後にある先輩に出会えたことです。彼女は自主的に周囲とコンタクトをとり、アイデアを共有して行動に移せる方でした。そんな彼女に憧れて積極的に行動したおかげで2年目は1年目よりも大きな学びと達成感を得られ、能動的に行動する大切さを身に染みて実感できました。

博士後期課程でのIRIS活動について

覚 依珠美 [IRIS活動期間：第13期～14期]

理学研究科 物理学専攻
博士後期課程1年



私は昨年度からIRISとして活動させていただいています。今年度は自分の研究が軌道に乗ったことでIRISとしての活動時間の管理が少し上手くなった気がします。その中でも、今年は関西科学塾にて多くの中学生や保護者の方と触れ合う機会があり、自分のこれまでの興味やこれからの進路について見つめ直すきっかけになりました。

博士後期課程からIRISとして活動してみよう

玄 安季 [IRIS活動期間：第14期]

リハビリテーション学研究科 リハビリテーション学専攻 理学療法領域
博士後期課程3年



博士後期課程にIRISに初参加し、「サイエンス・キャンパス」、「IRISラジオ」、「未来の博士育成ラボラトリー」、「グッズ制作」に携わりました。他分野のIRISや先生方との協働を通じて、多様な考え方に触れる貴重な経験ができました。各活動で求められる役割に柔軟に対応する難しさと楽しさを実感し、研究と両立するため、連絡には早めに対応し、前倒しで作業を進めるように心がけました。

初めてのIRIS活動

折戸 日向子 [IRIS活動期間：第14期]

工学研究科 都市系専攻 都市学分野
博士前期課程1年



理系大学院生ならではの活動をしたと思いIRISに参加しました。オープンキャンパスやサイエンス・キャンパスでの活動を通じて、理系を活かした進路相談や自分自身の言葉で科学の面白さを伝えることができとても良い経験となりました。また、他の分野の院生と話す機会も増え研究の刺激をたくさんもらいました。

津田 あすか [IRIS活動期間：第14期]

理学研究科 地球学専攻
博士前期課程1年



中学生で参加したIRISのイベントが印象的で、私も科学の面白さを直接伝える活動がたく参加しました。企画に携わったイベントでは夢中で実験を楽しむ子どもたちの姿を見て、科学に対するワクワク感を共有できたと感じました。IRISメンバーとの交流も新鮮で、私自身も科学の奥深さを実感する場面が多くありました。

編集後記

松尾 美佑 [IRIS活動期間：第14期]

情報学研究科 基幹情報学専攻 知能情報学分野
博士前期課程1年



今年IRISに入って様々な活動に参加させていただきましたが、どの活動も議論が活発に行われていて、コミュニケーションの大切さを学びながら楽しんで活動することが出来ました。IRISの良いところを皆さんに知ってもらえるような報告集を作るお手伝いが出たこと、大変光栄に思います。可愛いデザインになるように松浦さんと一緒に試行錯誤したので、楽しみながら読んでいただくと嬉しいです。

松浦 麗 [IRIS活動期間：第14期]

情報学研究科 基幹情報学専攻 知能情報学分野
博士前期課程1年



ピンク基調の色味や丸みを帯びた文字など、かわいらしいデザインの活動報告集はいかがでしたか？IRISといえば、理系女子つまり、理科や数学をイメージする方も多いと思いますが、メンバー一覧をご覧くださいわかるように沢山の分野があります。編集委員の二人は情報学分野なので、プログラミングの体験イベントが組み込まれたことが強く印象に残りました。今後、情報学を含めたさまざまな分野の理系女子に興味を持ってくださる人が増えることを祈っています！



大阪公立大学
女性研究者支援室

Women Researchers Support Office
of Osaka Metropolitan University

〒599-8531 堺市中区学園町1-1 C4棟101
E-Mail gr-knky-wsupport@omu.ac.jp
URL <https://www.omu.ac.jp/r-support/>
TEL (072)254-9856 (中百舌鳥キャンパス)



IRIS 活動報告集編集委員
IRIS 第14期生：松尾 美佑・松浦 麗
女性研究者支援室：元家 瑞月
発行：2025年2月